

研修会事務局からのお知らせ

- ① アンケート（出席確認）
- ② 今後の肝炎情報センター主催会議予定
- ③ 拠点病院間連絡協議会・研修会参加状況
- ④ 事業/事務担当者へ改めてのお願い
担当者名簿・相談支援システム管理・新事業担当者紹介

本日の予定 1→15分間の休憩後 最新臨床+ブロック会議の共有

14時35分から 終了16時15～20分予定

1. 脂肪性肝疾患診療は薬物療法の時代に📄

—最近の話題と食事運動療法進捗状況— (質疑込 40分)

虎の門病院 肝疾患相談センター長 芥田 憲夫

2. 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の情報共有 (50分)

・ブロック会議アンケートについて (5分) (※資料は1/21掲載予定)

肝炎情報センター 室長 是永 匡紹

・地方公共団体からの活動事例報告 (発表12分 質疑3分×2)

～肝炎対策地域戦略ブロック合同会議より～ 資料1 (奈良県) 📄・資料2 (島根県) 📄

奈良県 疾病対策課 感染症係 主任主事 坂野 瑞希

島根県 健康福祉部 薬事衛生課 感染症対策係 主任保健師 川瀬 春香

・総括&コメント

肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 室長 安田 正人

・令和6年度地区世話人より～開催と今後に向けて～ (1～2分/施設)

(発表順)

秋田大学医学部附属病院 肝疾患相談センター長 後藤 隆

自治医科大学附属病院 内科学講座消化器内科学部門 教授 森本 直樹

愛知医科大学病院 肝胆臓内科 教授 伊藤 清顕

大阪医科薬科大学病院 肝疾患センター長 朝井 章

島根大学医学部附属病院 肝疾患相談・支援センター長 飛田 博史

久留米大学病院 福岡県肝疾患相談支援センター長 井出 達也

事業担当者+肝臓学会理事+NAFLD/NASH診療ガイド作成委員

第2回研修会 プログラムの変遷

- ・2023(R5)年度：宮城刑務所 新妻先生
矯正医療における肝炎対策
- ・2022(R4)年度：山口大 高見先生
アルコール関連疾患
- ・2021(R3)年度：奈良県立医大 吉治先生
肝硬変ガイドライン2020のポイント
(2020年度 研修会中止)
- ・2019(R1)年度：愛知医科大学 米田先生
NAFLD/NASHの最近の話題
- ・2018(H30)年度：武蔵野赤十字病院 泉先生
C型肝炎の最新治療

アンケート結果 top 4：

R6-1: SLD(55%) ALD(44%) 肝がん(34%) 肝硬変(31%)
R5-2: ALD(46%) SLD(41%) 肝がん(34%) 肝硬変(29%)
R5-1: ALD(43%) SLD(41%) 肝がん(28%) 肝硬変(29%)
R4-2: 肝がん(47%) 肝硬変(39%) SLD(34%) ALD(22%)
R4-1: ALD(57%) SLD(49%) 肝硬変(43%) 肝がん(37%)
R3-2: ALD(67%) SLD(44%) 肝硬変(37%) 肝がん(35%)

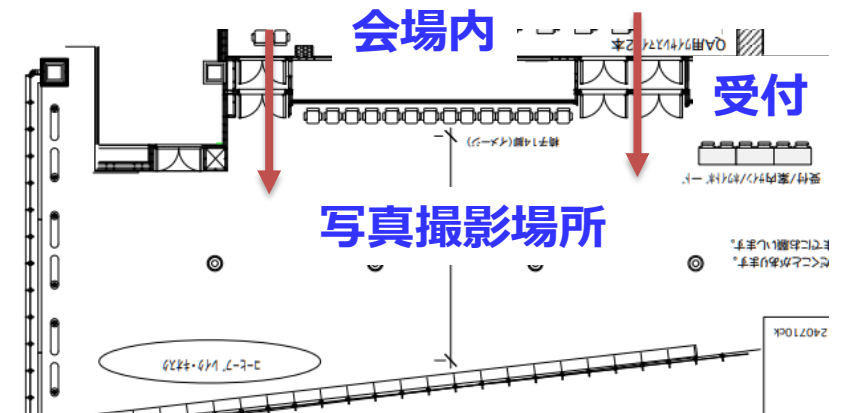
SLD;脂肪性肝疾患 ALD;アルコール性肝疾患 HBV/HCV 25～30%

本日の予定2→集合写真 終了後速やかにホワイエへ移動

令和6年度第回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会/連絡協議会向け研修会
20240719



集合写真撮影があります。終了後、荷物を置いて
ホワイエ(会場外・前方後方扉有)に集合してください
前列座席：センター長・肝炎室・ブロック会議世話人
発表者(芥田/小田先生・坂野/川瀬様)



①-a アンケート(9題+自由記載)回答のお願い

出席確認を兼ねていますので必ず返信(特にweb参加)をお願いします

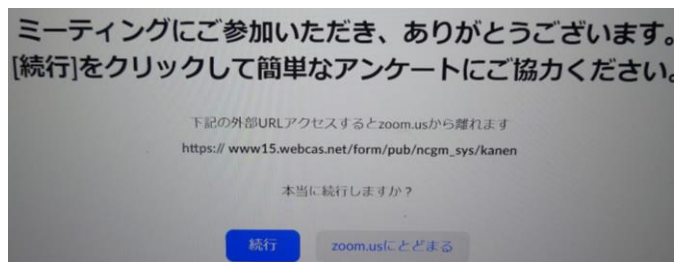
PWの聞き逃しに注意を現地参加者もお忘れなく!

① 下記のURLまたはQRコードを利用してスマートフォンからでも可能

https://www15.webcas.net/form/pub/ncgm_sys/kanen_202407



② Web参加者はzoom退出後
下記メッセージが表示
→続行ボタンから回答を



③ top画面とPW入力

令和6年度

第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・
協議会参加者向け研修会
アンケートのお願い



本日は令和6年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会ハイブリッド配信をご視聴いただきまして、誠に有難うございました。
お手数ですがアンケートへのご回答を宜しくお願い申し上げます。アンケート返信によって本会議の参加確認といたしますので、URL/QRCコードより必ずご回答ください(名前・mail addressは匿名化されます。アンケート回収担当事務局 kanen@japan9.com より非返信者を確認後、情報センターからリマインドさせていただく場合がございます)。
会議中に講義ごとに発表したパスワード(英数字8文字)を必ずご入力ください(入力内容に間違いがあると登録できず、出席となりません)。

■パスワードを入力してください。

PW: 英数字8文字

次へ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
NCGH 肝炎情報センター

R5年度第1回から変更しています:
PWはこれまで数字4文字でしたが、
会議中にPW入力する事象 数件有
(未視聴内容を回答)

↓
会議後に回答を

英大文字・数字のコンビを4か所表示

④ PWが正解なら個人情報画面
→質問に回答

■お名前を入力してください。

姓 是永 名 匡昭

■所属病院を選択してください。

00. 拠点病院以外

■職種を選択してください。

医師

■上記で選択された職種の年数を入力してください。

30 年

※1年以内の方は0を入力してから月を選択してください。

ヶ月目

■拠点病院(肝疾患相談支援センター)の役職をお聞かせください

どちらでもない

■視聴した実際の方法を選択してください。

現地

■会議後にDVDで再視聴希望されますか。

◎はい ○いいえ

■メールアドレスを入力してください。

dmkorenaga@hospk.ncgm.go.jp

確認のためもう一度入力してください。

dmkorenaga@hospk.ncgm.go.jp

①-b 9問選択式、発表者への質問は匿名で回答頂く + 最終画面(右上)⇒Thanks mail(右下)を確認ください

2) 連絡協議会について率直なご感想を以下の中からお選び下さい。

2a. 会議全体について（1つ選択）

- 参考になった
- 参考にならなかった

発表に対するご質問・参考にならなかった理由をご記載ください。

↑ 講演者に質問がある場合、参考にならなかったと回答した場合は自由にご追記ください
(匿名で講演者に共有します)

選択肢

参考になった・少し参考になった・どちらともいえない
・参考にならなかった



前回からシンプルに2択 + 参考にならない理由を

2/12



アンケート最終画面(確認要1)

令和6年度

第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・
協議会参加者向け研修会
アンケートのお願い



アンケートのご協力ありがとうございました。

尚、解析結果の一部は肝炎情報センターホームページ等で公表させていただく場合がございます。
また、今後の肝炎情報センター事業計画への参考資料にさせていただきます。

↓登録後にThanks mailが届きます(確認要2)

令和6年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会アンケートへのご回答ありがとうございました

kanen@japan9.com

←アンケート回収事務局アドレス 情報センターと異なります

この度は、令和6年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会アンケートアンケートへのご回答ありがとうございました。
アンケートの内容につきましては分析を行いまして、今後の肝炎・免疫研究センター事業計画への参考資料にさせていただきます。
尚、解析結果の一部は肝炎情報センターホームページ等で公表させていただきます。予めご了承ください。

迷惑mail boxに分類?・mail アドレスの間違いは?(キャッシュ残存)

再回答する前に上記を確認+アンケート回収事務局に連絡を

②-a 今後の肝炎情報センター主催会議予定

→schedule確保・参加者の選定と施設内共有→会場140名（施設2名）まで入場可

- 令和7年度肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会

⇒**第1回2025年7月18日(金)**（東京コンファレンスセンター品川5階 大ホールA）

Hybrid 開催（再視聴希望⇒オンデマンド配信 登録後欠席者→DVD）

研修会：政策研究班成果共有（肝がん助成・感染防止・ICT・疫学～2,3題予定）

- 令和7年度肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会

⇒**第2回2026年2月6日(金)**（東京コンファレンスセンター品川5階 大ホールA）

Hybrid 開催（再視聴希望⇒オンデマンド配信 登録後欠席者→DVD）

研修会：アンケート希望からテーマ1題([CH～HCC：黒崎先生 予](#) + 令和7年度ブロック会議共有)

- 令和6年度肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会

⇒**2025年3月1日(土) PM**（場所：AP新橋）

- 令和7年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議

⇒**2025年9月29日(月)～10月23日(木)**（場所：6か所↓）

②-b 肝炎情報センター主催研修会予定

R7 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議→hybrid開催継続→会場参加を協力検討！

- 北海道・東北：10月6日 月曜日（弘前市）弘前大 飯野先生
*アートホテル弘前シティ(駅徒歩1分)→青森県・青森市会場参加
- 関東信越：10月3日 金曜日（品川）武蔵野赤十字HP 玉城先生
*東京コンファレンスC品川(駅港南口徒歩1分)
- 東海北陸：9月29日 月曜日（津市）三重大 中川先生
◎ホテルグリーンパーク津(駅東口徒歩2分)→三重県・四日市市会場参加
- 近畿：10月23日 木曜日（大津市）大津赤十字HP 近藤先生
○滋賀県庁(駅徒歩5分)→初めて県庁で開催+配信業者が3年連続
- 中国四国：10月17日 金曜日（福山市）福山市民HP 薮下先生
○福山市生涯学習プラザ大会議室(駅徒歩10分)→肝炎に係る意見公開会開催
- 九州：10月10日 金曜日（鹿児島市）鹿児島大 馬渡先生
◎鹿児島県医師会館(中央駅徒歩5分)

③-a 拠点病院間連絡協議会・研修会の参加状況

現会場収容数は140名は可能です→全施設+事業担当者の会場参加



場所：国立国際医療研究C(新宿)→品川
時間：10時～16時(8h)→13時～16時(3h)
休憩：1h昼食有→5分→15分(ドリンクバー→意見交換を考慮)

形式：会場→ハイブリッド(web：事務担当者・名簿以外の相談支援センター関係者)

③-b 拠点病院間連絡協議会・研修会の参加状況

コロナ前140名⇒ハイブリッド200名 会場参加施設あと1施設！

	R1-1	R1-2	R2-1	R2-2	R3-1
現地参加人数	143	149			6
現地参加施設数	71	71			
LIVE					44
オンデマンド			218	204	137



	R3-2	R4-1	R4-2	R5-1	R5-2	R6-1	R6-2
現地参加人数	10	30	42	80	94	104	116
現地参加施設数	9	25	34	57	62	67	71
総参加人数	167	184	189	187	191	204	197

	R3-1 hybrid ±期間限 定配信	R3-2 hybrid+ 欠席者 DVD	R4-1 hybrid+ 欠席者 DVD	R4-2 hybrid+ 欠席者 DVD	R5-1 hybrid+ 欠席者 DVD	R5-2 hybrid+ 欠席者 DVD	R6-1 hybrid+ 欠席者 DVD	R6-2 hybrid+ 欠席者 DVD
申込数	215	203	205	205	194	197	210	205
参加数	187	167	184	189	187	186	204	197
欠席数	23	36	21	16	7	12	6	8
当日LIVE欠席数	12	23	12	2	0	3	3	
当該週欠席希望	2	9	6	8	5	5	3	3
アンケート未返信	25	15	11	6	1	3	2	
現地申込数	21	25	33	48	81	103	107	124
現地参加数	6	10	29	42	79	94	104	116
現地キャンセル数	15	15	4	6	2	9	3	8
DVD視聴	0	0	0	0	3	4	7(0)	
登録無視聴	12	5	4	1	0	0	1	

- ・会場参加者:0名→140名まで可能→あと20名弱可能
- ・会場登録後欠席4名・web変更者4名(1/21現在)→会場参加者欠席は季節的
- ・アンケート未返信者・未登録web視聴は減少→欠席者のDVD視聴は皆無

*1/21 15時現在

③-c 拠点病院間連絡協議会・研修会の会場参加状況

連続して会場に参加しない施設・事業担当者が会場に参加しない施設は再検討

会場参加無施設(0→1):

R6 第2回	北海道・東北	関東信越	東海北陸	近畿	中国四国	九州
会場への参加無 0→1 施設 (R6-1/5) (R5-2/10) (R5-1/14)						琉球
	インフルエンザ対策→webへ変更↑ 全施設 会場参加申込					

獨協・横浜医C・金沢・兵庫・奈良
会場ご参加ありがとうございます！
横浜市大：前回、急遽代理医師派遣
→原則 当日変更不可です（事前動画視聴要）

医師事業担当者 会場参加無施設(5→7):

R6 第2回	北海道・東北	関東信越	東海北陸	近畿	中国四国	九州
事業担当者(医師)会場不在 5→6施設 (R6-1/10) (R5-2/18) (R5-1/24) (代理医師参加も事業担当者登録無) 事業担当者登録を追加を			藤田医	関西医	徳島代	琉球
				南和歌山		
				近畿代		

北里・順天静岡・名市大・京都府立・熊本・
・大公大・聖マリ/大津(当日体調不良)
今回も諸般・外せない事業で欠席変更2名

↓
会場参加が難しい事業担当者は実務医師等を
事業担当者として登録は考えてください

事務担当者欠席施設11(7): 秋田・日立・自治・新潟・富山県中・三重・兵庫・広島・香川県中・愛媛・宮崎
下線連続

拠点病院間連絡協議会の参加対象＝事業・事務担当者とは？

③-d 拠点病院間連絡協議会・研修会の今後について(基本)

施設長の推薦(代理)者が参加⇒事業・事務担当者の再構成+病院内認知向上を

目的

都道府県肝疾患診療連携拠点病院の機能強化
や拠点病院間の連携強化について協議するため

⇒施設長(院長・理事長)
代理です(所属部長推薦
許可ではありません)

構成

- 1.都道府県肝疾患診療連携拠点病院 病院長又は病院長が推薦する者
- 2.国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター長
- 3.国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター長

相談支援センターの共有会議は3月開催の
研修会⇒メディカルスタッフの会場参加
はこちらへ・・・

内容

- 1.肝疾患情報の収集・提供に関する事
- 2.肝疾患診療等に係る人材育成に関する事
- 3.その他協議会の運営に必要な事項

- ・事業担当者は実質拠点病院代表者
- ・メディカルスタッフが事業担当者登録の場合
十分はサポート体制を

出席対象

⇒事業担当者(医師or実務担当)・事務担当者(病院事務・相談センター事務担当)
拠点病院事業の代表(施設長代理)として登録⇒参加は病院業務⇒施設長に担当者を共有

お願い

- ⇒事業(医師)・事務担当者2名で会場参加が理想⇒2名まで交通費支給可能
- ⇒事業担当医師が参加できない場合を考慮し、実務担当医師を事業担当者として登録
- ⇒事務担当者：出席者管理・情報共有・異動時変更届・予算関係窓口・協議会参加

④ 事業/事務担当者へ改めてのお願い

a. 拠点病院名簿について（担当：情報C事務局）→URLを引き継いで！

拠点病院名簿（4名まで登録可能→**病院長・理事長から推薦された事業・事務担当者**）

- ・単なるMail listではなく、情報センターからの連絡を把握・関係者へ情報共有する担当者名簿
- ・拠点病院連絡協議会へ要参加者
- ・**excelシート利用して申請**
- ・**当初は年1回更新も近年、年度内異動が増加・変更時にはリアルタイムで変更申請必須**

操作説明 一般ユーザーの場合

Webで申請可能に（8月～）

- ・固定URLと
拠点病院毎にID/PW送付
- ・ログインすると担当者に
mail送信
- ・変更時には情報Cにも
mail送信

***デモ資料を別途添付**

ログイン画面

肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿
管理システム

ユーザーID
HokkaidoUniversityHospital

パスワード

ログイン

- ・ログインはユーザーIDとパスワードによって行います。
- ・ユーザーIDとパスワードは事前に各拠点病院に配布します。
- ・原則として1施設1ユーザーとし、施設内でユーザーIDとパスワードを共有します。

担当者選択画面

どなたが使用しますか。

事業担当者 齊藤 伸章 nobuakisaito@example.jp

事務担当者 松村 信彦 matsumura613@example.jp

未登録者（閲覧のみ）

- ・登録済みの担当者の中から操作中の利用者を選択します。
- ・登録済みの担当者以外が操作する場合は「未登録者」を選択します。
- ・セキュリティのため、選択した担当者のメールアドレス宛にログイン通知が届きます。

通知メールの例

肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

ログイン通知
小林 翔平 さん

システムにログインがあったことをお知らせします。ログインに心当たりがない場合は肝臓情報センターまでお問い合わせください。

肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

Regards,
肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

If you're having trouble clicking the "肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム" button, copy and paste the URL below into your web browser: <https://dev.kyoten.kanen-soudan.com>

© 2024 肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム. All rights reserved.

<https://dev.kyoten.kanen-soudan.com/login>

※画面キャプチャ中の氏名、施設名、メールアドレスは架空のものです。

④ 事業/事務担当者へ改めてのお願い

b. 新規事業担当者紹介（会場参加2名）

横浜市立大学附属市民総合医療センター 肝疾患医療センター長 森本 学 先生

奈良県立医科大学附属病院 肝疾患相談センター 特任准教授 浪崎 正 先生



<https://www.yokohama-cu.ac.jp/urahp/section/liver/index.html>



https://hospital.naramed-u.ac.jp/liver_disease_counseling_center.html

④ 事業/事務担当者へ改めてのお願い

C-1. 相談支援システム管理(システム運営・管理係担当→情報Cと異なります)

肝疾患患者相談支援システム

ログイン

ユーザーID
ICE101

パスワード
●●●●●●●●

ログイン

パスワードを忘れた方はこちら



肝疾患患者相談支援システム

本日までの全国総登録件数: 84519 件 (白痴説: 0 件)

ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 1/20

最近の活動報告まとめ (Excelデータ) 3/2

新規活動報告はこちら

リンク集

- 肝炎情報センター
- 厚生労働省 関連サイト
- 各種ガイドライン
- 政策研究開発ウェブサイト (お立ちサイト)
- 肝臓専門医一覧 (日本肝臓学会)
- 肝疾患相談支援センター

相談内容の記録・検索・編集

肝炎患者の



肝疾患患者相談支援システム

相談記録 (新規)

公開事例

2025 年 01 月 22 日

相談対応者: 是永 匡紹 記録番号: 相談回数:

記録の同意: ☐ あり ☐ なし

相談する人の区分	相談形態	相談対応者属性
☐ 自院 ☐ その他	何れか選択	何れか選択

相談する人	相談者検索情報
何れか選択	相談者検索情報

相談者の連絡先	連絡先

患者さんの性別	患者さんの年齢(年代)	患者さんの都道府県
☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 未聴取・不明	何れか選択	何れか選択

- ・ システム責任者：ユーザー管理・記載内容確認 個人情報管理
- ・ システム管理者：責任者の代行・責任者へシステム情報共有
- ・ 一般ユーザー（記載可能・閲覧のみ）

⇒青字:6か月連続アクセス無でユーザー削除

+再登録可能：1か月以内にアクセス無or3ヶ月間連続アクセス無

*共有mail addressは登録禁

システム責任者（多くは事業担当者）→ログインされないかたも→管理者（代理）設定
システム管理者と拠点病院事務担当者は異なります！！ユーザー変更等は責任者・管理者のみ

④ 事業/事務担当者へ改めてのお願い

C-2. 相談支援システム管理(システム運営・管理係担当→情報Cと異なります)



肝疾患患者相談支援システム

✎ 本日までの全国総登録件数: **84521** 件 (自施設: **0** 件)



【NEWS】🌸 「活動報告箱」に投稿があります！ご意見やコメント

- 2025/01/22 🌸 近畿大学病院: 近畿大学病院 活動報告 (2024年10月~12月)
- 2025/01/20 🌸 武蔵野赤十字病院: 武蔵野赤十字病院です。活動報告 (2024年11月~12月)
- 2025/01/17 🌸 名古屋市立大学病院: 令和6年度 第二回肝臓病教室の開催について
- 2025/01/17 🌸 名古屋市立大学病院: 令和6年度 肝疾患に関する医療従事者研修会について
- 2025/01/16 🌸 高知大学医学部附属病院: 肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修会
- 2024/06/17 トップページに動画「相談支援システム活用マニュアル」「肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会ダイジェスト」を公開しました。
- 2023/11/13 システム内でユーザー登録・変更・削除の申請が可能になりました(管理者、責任者のみ操作可能)。詳細はユーザー情報編集のユーザー管理メニューよりご確認ください。

✎ ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 1/20

最近の活動報告まとめ
(Excelデータ) 3/2

新規活動報告はこちら

リンク集

肝炎情報センター

厚生労働省 関連サイト

各種ガイドライン

政策研究班ウェブサイト
(お役立ちサイト)

肝臓専門医一覧
(日本肝臓学会)

肝疾患相談支援センター

① ユーザー変更はシステム内から可能

ユーザー追加*

氏名	ニックネーム	権限	メールアドレス	パスワード パスワード(確認)	地方公共団体
				 	☐
確認					追加

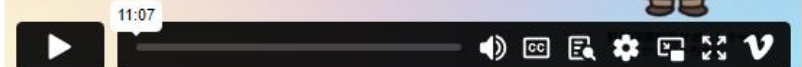
※パスワードは8字以上で半角英小文字、大文字、数字を各1文字以上使用

② 運営管理係(問い合わせ先)は 情報Cではありません!

kanen-soudan@datalake-sys.co.jp

システム内にマニュアル動画掲載

肝疾患患者相談支援システム
活用のポイント



相談支援システム活用マニュアル動画

④ 事業/事務担当者・システム責任・管理者へ改めてのお願い

C-3. 活用状況指標（相談件数低下→肝疾患減少??）

相談件数が25件（月2件相談対応無）未満 施設数：

2019年 11(15%) → 2020年 14 → 2021年 15 → 2022年 21 → 2023年 25(30%)

施設A

時期	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数／2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数／2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	総合順位／評価対象施設数
2019年度	67	189.4	3.9	0.7	40.7%	0.49	0.69	0.26	0.84	0.59	19/60
2020年度	940	54.5	0.4	0.7	58.3%	0.97	0.34	0.57	0.84	0.76	10/57
2021年度	340	125.4	1.1	0.4	47.6%	0.85	0.49	0.43	0.89	0.65	23/56
2022年度	46	270.7	2.7726	0.3	48.1%	0.40	0.86	0.48	0.91	0.66	25/51
2023年度	40	315.7	2.9957	0.6	72.9%	0.36	0.92	0.51	0.85	0.88	30/47
(参考：全施設中央値)	72.5	168.0	0.26	9.1	41.8%	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	

↑ 件数は900→40件
(チャート面積も減少中)

施設B

時期	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数／2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数／2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	総合順位／評価対象施設数
2019年度	944	46.4	1.1	14.2	40.0%	0.97	0.32	0.43	0.60	0.58	17/60
2020年度	772	33.8	1.2	38.8	25.4%	0.94	0.30	0.42	0.47	0.44	38/57
2021年度	274	53.9	1.2	6.4	26.4%	0.82	0.33	0.41	0.67	0.44	42/56
2022年度	125	67.9	3.1781	7.7	41.2%	0.66	0.36	0.54	0.66	0.59	40/51
2023年度	99	220.7	5.3519	0.4	63.8%	0.61	0.78	0.94	0.88	0.81	14/47
(参考：全施設中央値)	72.5	168.0	0.26	9.1	41.8%	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	

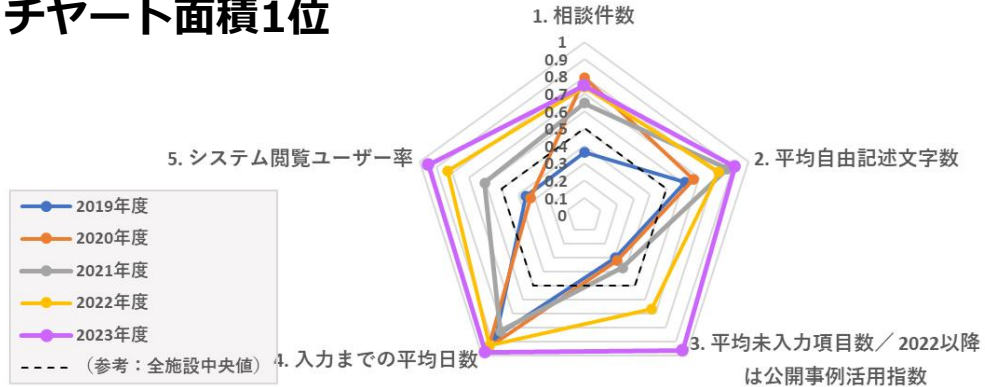
↑ 件数は900→100件へ減少
(チャート面積は上昇中)

④ 事業/事務担当者・システム責任・管理者へ改めてのお願い

C-4. 活用状況指標（封筒内確認！ 相談件数だけではありません）

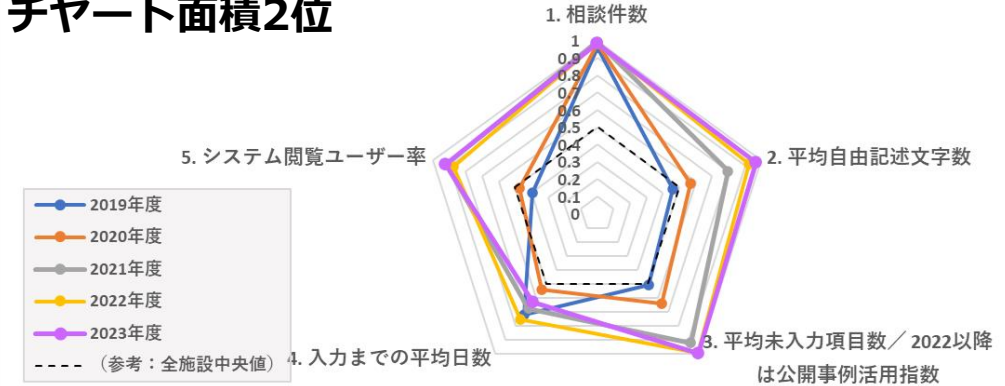
鳥取大学医学部附属病院

チャート面積1位



広島大学病院

チャート面積2位



↑施設を選択	実数					スコア（0～1） 緑:Good 赤:Poor					
時期	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	総合順位 / 評価対象施設数
2019年度	41	156.1	2.3	0.5	17.0%	0.36	0.61	0.30	0.86	0.35	33/60
2020年度	214	182.0	2.0	0.2	14.5%	0.79	0.67	0.33	0.94	0.33	21/57
2021年度	120	280.0	1.6	0.9	41.8%	0.65	0.87	0.38	0.83	0.61	22/56
2022年度	162	247.1	3.8918	0.2	66.1%	0.74	0.82	0.67	0.93	0.83	8/51
2023年度	176	308.7	6.0259	0.1	84.9%	0.75	0.91	0.97	0.98	0.95	1/47
(参考：全施設中央値)	72.5	168.0	0.26	9.1	41.8%	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	

↑件数は40→100～200件
（システム導入後上昇）

↑施設を選択	実数					スコア（0～1） 緑:Good 赤:Poor					
時期	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	1. 相談件数	2. 平均自由記述文字数	3. 平均未入力項目数 / 2022以降は公開事例活用指数	4. 入力までの平均日数	5. システム閲覧ユーザー率	総合順位 / 評価対象施設数
2019年度	899	113.5	0.6	3.0	21.7%	0.96	0.46	0.51	0.72	0.39	12/60
2020年度	1501	146.5	0.2	21.0	30.0%	0.98	0.57	0.64	0.54	0.48	19/57
2021年度	1889	239.5	0.0	5.7	77.2%	0.99	0.79	0.92	0.68	0.92	1/56
2022年度	1767	316.2	6.7044	2.0	71.0%	0.99	0.93	0.99	0.75	0.87	1/51
2023年度	1544	360.3	7.7634	9.7	78.5%	0.98	0.96	1.00	0.63	0.93	2/47
(参考：全施設中央値)	72.5	168.0	0.26	9.1	41.8%	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	

↑件数は900→1500～1800件
（システム導入後上昇）

④ 事業/事務担当者へ改めてのお願い

C-5. 活動報告 昨年度 68施設 → 今年度 66施設



肝疾患患者相談支援システム

✎ 本日までの全国総登録件数： 78810 件 （自施設： 0 件）



【NEWS】 🌻 「活動報告箱」に投稿があります！ご意見

- 2024/07/16 🌻 島根大学医学部附属病院：2024年度 活動計画
- 2024/07/16 🌻 市立秋田総合病院：2024年度 活動計画について
- 2024/07/15 🌻 横浜国立大学附属病院：肝臓病教室のお知らせ
- 2024/07/12 🌻 東北大学病院：2024年度 第1回院内コーディネーターミーティング
- 2024/07/12 🌻 弘前大学医学部附属病院：2024年度 活動計画について
- 2024/07/12 🌻 北海道大学病院：活動経過報告
- 2024/07/10 🌻 近畿大学病院：2024年度の活動計画
- 2024/07/10 🌻 大阪医科薬科大学病院：2024年度第1回肝臓病教室の開催報告
- 2024/07/09 🌻 高知大学医学部附属病院：2024年度活動計画
- 2024/07/09 🌻 金沢大学附属病院：2024年度活動計画・報告
- 2024/06/17 トップページに動画「相談支援システム活用マニュアル」「肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会ダイジェスト」を公開しました。

✎ ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 7/13

最近の活動報告まとめ
(Excelデータ) 3/2

新規活動報告はこちら

リンク集

肝炎情報センター

厚生労働省 関連サイト

各種ガイドライン

政策研究班ウェブサイト
(お役立ちサイト)

肝臓専門医一覧
(日本肝臓学会)

肝疾患相談支援センター

北旭
札幌
弘前
秋田
市
東山
福

第3回 肝疾患診療連携研修会開催しました

2024年度

虎の門病院肝疾患相談センターです。

④その他

議義Ⅰ「ウイルス性肝炎のピットホール」

議義Ⅱ「ウイルス性肝炎撲滅に向けて～日本と世界の現状と課題」のテーマで、国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 考藤 達哉先生よりご講演いただきました。

【申し込み】開始時期：開催約3か月前

申込方法：web登録サイト、電話の2通り

【参加者】49名（うち新規参加者：12名）

職種：肝臓専門医 8名、医師 20名、保健師（職域含む）3名、看護師 8名、管理栄養士 3名、臨床検査技師 4名、薬剤師 1名、事務 2名

【申込契機】

メール 36%、医師会 27%、院内グループウェア 10%、東京都メール 9%、郵便 8%、ホームページ 4%、その他 6% の割合でした

（※メール会員登録の方へ開催の配信をおこなっています）

【アンケート】回答率 92%

良く理解できた 53% だいたい理解できた 44% あまり理解できなかった3%

「医学的なこと、疫学的なことの理解は難しかったが、受診勧奨の必要性はわかりました。」

「しばらくウイルス性肝炎の話題が少なくなっていたので、今回の研修会は良かった」

「フィブロスキャン、MRエラストグラフィーの共用化をお願いします。全ての病院が持つことはできません。」

「コーディネーターの実際の活動を知ることができ、今後、更に知識を深めていきたいと思った。」

「休日を返上しても来てよかったと思いました。」

等の意見がありました。

以上です。



大塚区八丁病院
神奈川大学医学部附属病院



講師：考藤 達哉先生、考藤 達哉先生、考藤 達哉先生、考藤 達哉先生

④ 事業/事務担当者へ改めてのお願い

c-6. 活動報告agenda類の転載へ→皆様の活動を国民へ発信

国の肝炎総合対策 肝炎情報センターとは ユーザー別で探す カテゴリー別で探す 資料庫

肝炎情報センターの
ミッション(使命)

連携 — 肝疾患診療連携拠点病院とともに
情報 — 肝疾患診療のソフトウェア・リソース
研修 — 明日の肝疾患診療・相談業務に活かす

拠点病院と相談・支援センターを探す

肝炎
Hepatitis: IT'S UP TO YOU
青少年のための
「初めて学ぶ肝炎」

肝疾患診療連携拠点病院の
現状調査結果
(平成21年度～令和4年度)

肝炎医療ナビ

ユーザー別で探す

一般・患者の方へ

保育関係者の方へ

高齢者施設の方へ

働く方へ

産業保健関係者の方へ

医療関係者の方へ

肝疾患診療連携拠点病院関係
者の方へ

カテゴリー別で探す

センターの取り組み

全国の拠点病院の紹介と
取り組み

都道府県・市町村の取り組み

病気について

医療・福祉の制度やサービス

日常生活の場での注意点

B型肝炎の母子感染について

厚生労働省からの主要通知・
診療ガイドライン等

支援についての情報

○ 患者支援

- 肝臓病教室・家族支援講座 開催の支援
- 肝炎患者の就労に関する総合支援モデル事業支援

○ 関係者支援

- 肝炎医療コーディネーター支援
- 肝炎医療コーディネーター養成
- 肝炎医療コーディネーターのスキルアップ研修会
- 事業評価運営【肝疾患診療連携拠点病院の現状調査（最新版）】

啓発について

- 市民公開講座開催の支援
- 普及啓発事業の支援

研修についての情報

○ 会議についての情報

- 肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会

○ 研修についての情報

- 肝炎専門医療従事者研修事業の実施
- 一般医療従事者研修の実施

令和6年度 肝炎医療コーディネーター養成講習会

■ 開催日：2024年12月1日（日）

■ 会場：Li-ka1920 RoomA

鹿児島大学病院 肝疾患相談センター ホームページはこちら

令和6年度 鹿児島県肝炎医療コーディネーター養成講座

日 時：令和6年12月1日（日） 10時00分～12時05分 ※受付 9時30分～

場 所：Li-ka1920 RoomA

〒890-0053 鹿児島市中央町 19-40（TEL:099-203-0682）

主 催：鹿児島大学病院肝疾患相談センター・鹿児島県感染症対策課

ご参加お待ちしております！



プログラム

1. 開会の挨拶（10:00～10:05）

鹿児島大学病院 肝疾患相談センター センター長 馬渡 誠一先生

2. 講演1:肝炎に関する制度について（10:05～10:25）

（肝炎医療コーディネーター・医療費助成・推進事業他）

鹿児島県保健福祉部 感染症対策課 感染症保健予防係 主事 谷川 賢治様

3. 講演2:即実践！肝CO活動に必要な肝臓病の基礎知識（10:25～11:00）

鹿児島大学病院 肝疾患相談センター 副センター長 小田 耕平先生

～休憩(11:00～11:10)～

4. 講演3:肝炎医療コーディネーター活動について(11:10～11:55)

(1)鹿児島県の肝炎医療コーディネーターについて（11:10～11:20）

鹿児島大学病院 肝疾患相談センター 看護師 梅木 みなみ

(2)肝炎医療コーディネーター活動報告（11:20～12:00）

鹿児島県の肝炎医療コーディネーターによる発表を予定しております

5. 閉会の挨拶(12:00～12:05)

鹿児島大学病院 肝疾患相談センター センター長 馬渡 誠一先生

虎の門病院 肝疾患相談センター ホームページはこちら

2024年度
第3回

虎の門病院 肝疾患診療連携研修会

2024年10月13日（日）14:00～16:10

【会場】赤坂インターシティコンファレンス 4階 the AIR（赤坂インターシティAIR内）

（〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1）

東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王駅」14番出口直結

司会：芥田 憲夫（虎の門病院 肝疾患相談センター長）

講義Ⅰ 「ウイルス性肝炎のピットホール」

C型肝炎治療の最新情報とウイルス消失後の注意点

瀬崎 ひとみ（虎の門病院 肝臓内科医長）

治療の後押しとなる医療費助成制度活用の支援
～当院における肝炎医療コーディネーター介入の実態～

寺本 いずみ（虎の門病院 肝疾患相談センター室長）

講義Ⅱ 「ウイルス性肝炎撲滅に向けて～ 日本と世界の現状と課題」

考藤 達哉 先生

（国立研究開発法人国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センターセンター長）

■ 対 象：医師、看護師、医療従事者等

■ 参 加 費：無料（定員100名）

■ 申込方法：右のQRコードまたは <https://req.qubo.jp/toranomon/form/kensyu3>
よりお申込みください。受付完了メールが届かない場合はご連絡ください。

■ 申込締切：10月10日（木）まで

■ この研修会を修了することにより日本医師会生涯教育制度の単位が取得できます。
カリキュラムコード 講義Ⅰ 5、講義Ⅱ 11



④ 事業/事務担当者へ改めてのお願い

c-7. 公開事例→AIにて相談事例を振り分け→均てん化を目指し回答集を→委員募集

本日までの全国総登録件数： 84523 件 （自施設： 0 件）



【NEWS】 「活動報告箱」に投稿があります！ご意見やコ

2025/01/22 近畿大学病院：近畿大学病院 活動報告（2024年10月～12月）

相談内容の記録・検索・編集

公開事例 (2175件公開中)

「B型肝炎であることを自分自身言いたくないため、他院受診時には、伝えていないのですが良いですか？」

「B型慢性肝炎に対し、当院で年に1回フォローを受けている患者。B型肝炎訴訟について弁護士事務所へ相談し書類が送られてきたため取り扱いについて相談したいとのことで来室された。」

「パートナーがB型肝炎に母子感染していることが、最近分かった。肝機能は正常の状態とのこと。自分は肝炎の検査をしたことが無いので、7/11に無料検査実施の医療機関に検査に行く予定である。今後の生活において気をつけることはありますか。」

ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 1/20

最近の活動報告まとめ
(Excelデータ) 3/2

新規活動報告はこちら

肝炎患者の
理解を深める

厚生労働行政推進調査事業費

働く人の肝炎検査と

よくある
相談事例

回答の
均てん化が
必要では？

* 相談事例回答集作成・相談事例記録集作成委員募集について

肝疾患診療連携拠点病院

事業担当者 事務担当者 相談支援システムユーザー 各位
(BCC で送信しています)

皆様から頂いた貴重な公開事例を、より多くの相談対応者に周知していただきたく、公開事例集（製本・システム内PDF）作成を考慮しており、相談事例記録集作成委員会を設置する予定です

対象・役割等は以下を考慮しております

- ・拠点病院内で相談担当者（医師・非医師を問いません）10名程度募集
- ・情報センターから正式に委員として委嘱し、規定に沿って謝金をお支払いします
- ・2ヶ月1回程度 WEB 会議等で2, 3件ずつ模範回答案を作成
(事例案は公開事例をクラスター解析により抽出した40例を最初に作成)
- ・最終的にはAIによる簡易検索を目指す

今年度中に委員を決定し、来年度から本格始動できればと思います
ご興味がありますかたは、本メールに2月中にご返信くださいますと幸いです
事業担当者からの推薦が基本ですが、システムユーザーであれば
自薦でも構いません